

～民間企業から市役所へ転職、 地域住民の活動を密着サポート～

滋賀県立大学環境科学部環境社会計画専攻

【10期生】溝江麻衣子

自己紹介①経歴

- 滋賀県立彦根東高校（理系・物理化学）卒業
- 滋賀県立大学入学（後期）
→環境科学部環境計画学科環境社会計画専攻
- 卒論は近藤先生のゼミ
- エステ会社入社（H20.4）
- エステ会社退社（H26.3）
- 東近江市役所入庁
（H26.4～）健康福祉部福祉総合支援課高齢者支援係配属
（R元.4～）総務部まちづくり協働課配属

自己紹介②性格

- インドア派だが、誘われたらチャレンジしてみることも多い。
（その結果…合唱団、シャドーボックスサークル、市役所野球部マネージャー、ランニングやマラソン、低山ハイキングや登山などをしています。）
- やるべきことは割と真面目に取り組む。
- 言われたことはこなす。
- 完璧主義では無い。（平均点ぐらいを取れたらいいかな）
- 争いは避けたいと思っているが、自分の意見は伝える。
- 面倒見は良い方と思う。
- 嫌なことや面倒なことは後回しにしがち。
- 頼まれたことで、自分にできることなら引き受ける。

それぞれの進路を選んだ理由

・彦根東高校を選んだ理由

- ①父も通っていた高校で、小さいころから（特に祖母に）目標として言われていたから。（刷り込み）
- ②私立はお金がかかるので、公立で学力的に入ることができるところにした。
- ③理系を選択したのは、社会科（特に歴史）が苦手で興味もなかったこと、国語は好きで特に勉強しなくてもできたから。

・滋賀県立大学を選んだ理由

- ①前期で京都府立大学に落ちた。
 - ②家から通える近さと偏差值的に決めた。
- ※大学「進学」については、当然のことと考えていたため理由すらない。



それぞれの進路を選んだ理由

・「就職」を選んだ理由

- ①特に進学してまで学びたいと思うことがなかった。
- ②勉強したいことが出てきたら、また学べば良いと思った。



・エステ会社を選んだ理由

- ①華やかな仕事に憧れがあった。
- ②美容に関してコンプレックスがあり、「仕事」として堂々と取り扱いたかった。
- ③美容業界で、大卒で受けられるところだった。（資格要件がなかった）
＜就活でしていたこと＞
就職サイト主催のセミナーに参加する（主に大阪）
興味があるところはとりあえずエントリーシートを送る

それぞれの進路を選んだ理由

・市役所を選んだ理由

- ①父の勧めがあった。（たまたま臨時募集を見つけてくれた）
- ②転職活動中に募集があった。
- ③地元だった。

→自分自身が確固たる信念を持って選んできたかと言うと、そんなものはない、ということが分かる。

しかし、現状については満足しており、日々は充実している。



「好きなこと」「好きと思うこと」を 仕事にしてみても思ったこと



- 想像以上に過酷だった。
- 労働条件のことをあまり知らなかった。（ほとんど確認していなかった）
- **（エステは）あまり自分には向いていないことが分かった。**
→「他人をきれいにする喜び」が、自分にとってそこまで重要なことにならなかった。
- 美容に関することは好きだが、仕事で関われる喜びと仕事の辛さをてんびんにかけたとき、辛さが勝った。
- **好きなことだけをしていればいいわけではないので、そこを受け入れられるかどうかポイント。**
→「今の会社の労働条件は受け入れられないが、好きなことはしたい！」という人は、同じ業界で独立したり、他の会社に移ったりする人もいた。

転職後の仕事



【高齢者福祉部署（5年間）】

- 高齢者の生活全般に関する相談、虐待対応、権利擁護等

→ 高齢者宅への訪問など、多くは現場に出る仕事

当たり前には仕事をしていても「ありがとう」と言われる部署

（市役所内で最も「ありがとう」と言われる部署だと思います）

- 介護保険の新しい地域支援事業に携わる

→ 前例がない（＝何をやっても自由！）ため、たくさん研修や会議に参加させてもらえ、先進的に取り組んでいる先輩たちの話を聴くことができた。

- **尊敬できる先輩たちがたくさんいる部署だったことが、とても良かった。**（今の部署でも、とても人に恵まれて過ごしています。）

転職後の仕事

【まちづくり部署（3年目）】

- 市内各地区まちづくり協議会の支援
- 地域担当職員制度の担当
- SIBを活用したコミュニティビジネススタートアップ事業の担当
- 市内の各市民団体の支援

→ 大学時代に学んだことがフルに生かせる部署！



H28～「地域担当職員」として、自分が生まれ育った地区のまちづくり協議会にて活動。現在は広報部会に入り、2か月に1回の広報誌発刊に携わっている。（「五個荘地区まちづくり協議会」で検索！）

転職直前に思っていたこと



- **転職しても、状況は変わらないのではないかな…。**
(特に、自分の仕事に対するメンタル的辛さが。)
- **転職することで今の会社でトラブルになるくらいなら、今のま
まがいいのかも…。**
- 香港に行こうかな…。(エステ会社を辞める前の年、2か月程
香港の支店に勤務。その際一緒に働いていた店長から「香港で
再度働かないか」との打診があった。とても充実しており、楽
しかったため、市役所に受からなければ行っていたかもしれな
い。)



転職して思ったこと

- **自分に合った仕事ができている。**
- 大学時代の経験がかなり活かしている。
- 労働組合がしっかりしているって大事。
- いろんな人がいるなあ。
- 法律に基づいた仕事というのは、気持ちが楽な面がある。
- 友達と土日祝日に会えるって最高！予定も立てやすい！！
- 土日祝日ってこんなに混むのか…。
- 行政機関は、書類上の手続きが面倒過ぎる。
- 人との繋がりで、仕事がしやすくなることが大いにある。
- **転職して良かった♪**…と思えるのは、前の仕事経験があってこそ。
- 相談ができる相手がいたことが、良かった。（転職前はメンタルボロボロで、正常な判断ができていなかった。今から思えば。）



学生さんからのQ and 私からのA①

- 業界研究をどのように進めていけばよいか分からない

→ 希望する会社のホームページに目を通しておく方が、印象は良いです。あとは、就職サイトにまとめられていることに目を通すぐらいで良いのではないのでしょうか。

- 先輩が自分の好きなことと仕事をどのように結び付けてきたか

→ 前述のとおり、私は美容系が好きだったので、申し込める企業はとりあえず申し込んでいました（そして大方落ちていました）。美容＝化粧品、と一つに決めず、美容、化粧品、化粧品売り場（からの百貨店）、エステ、…など、関連しそうなことをノートに書きだしていくと、それに関係する会社はどこがあるかな？と調べやすいと思います。

学生さんからのQ and 私からのA②

・OB、OG訪問をしたいがどうしたらよいか分からない

→訪問したい会社の、人事部局に訊いてみるのが一番早いかと。
もしくは、県大や高校、中学時代の先輩につてがある場合は、その人を頼ってみても良いと思います。

★SNSで個人的に「OB訪問歓迎！」などと標ぼうしている人（特に有名企業）は怪しい人なので会わない方がいいと思います。

（通常、行政機関に限らず、会社の看板を背負って会社の情報を話すとなると、「良識のある人であれば」人事部局に確認の上、対応されるはずで
す。裏話を聴きたい！というのであればまた別ですが。）



学生さんからのQ and 私からのA③

- ・ 大学生活においては、正解に向かっていけばよいが、絶対の正解がない世界にとびこむことに不安を思っている生徒もいる

→すみません、私自身も何が正解かずっと分かってないんですが。

正解が分からないことが不安。かといって、自分が何をやりたいかも分からない。言われたことを目指すことはある程度できると思う。自分の好きなようにやれ、と言われるとなんだか困る。…という人は、市役所や役場の職員に向いていると思います。

（理由：「法律に基づいて判断する」ことに抵抗が少ない。／人事異動が3年くらいであり、部署が変われば転職したのと同じくらい、扱う分野が変わるので「やりたいこと」が見つかるかもしれない。／プライベートの時間が確保しやすいので、仕事以外での「やりたいこと」を探す余裕ができる。）

学生さんからのQ and 私からのA③

…とは言いましたが、一般企業では「**お金を儲ける（稼ぐ）**」ということは不可欠です。（もちろん、お金を儲けること「だけ」がそうではありません。しかし、儲けなければ、そもそも存続ができないのです。）



なので、**「シンプルに、数字で評価されたい！」**という人は、**公務員ではなく一般企業の営業になれば良いと思います。**

（ただ、前述の不安感がある人の人物像として、営業にガンガンいけるタイプの人ではないだろうなと想像したため、先のようなアドバイスを述べています。）

学生さんからのQ and 私からのA④

・上司とどのように付き合っていけばよいのか

→私も知りたいです。部活動やアルバイト（特に長期でチームで対応することが多いもの、接客業）などをしている人は対応しやすいと思います。

相手も人間なので、人それぞれですが、基本的な敬語表現は身に着けておくに越したことはないです。

「分からないことは教えてもらう」を徹底すること。

（方法論としては、NLPの「V.A.Kタイプ」が個人的には分かりやすいです。理屈や心理学が好きな人はぜひ。気持ちが楽になるかも？）

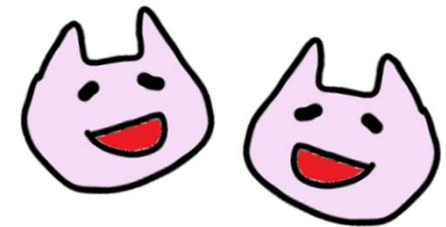
上司はスーパーマンではありません。「自分が上司の立場だったらどう思うか？」を、何かにつけ一度は考える方が良いでしょう。（「こう在るべき！」を押し付けない）

学生さんからのQ and 私からのA⑤

・将来部下を持った時にどのようなことを心掛けているか

→上司にされて不審に思ったこと、嫌だったことはしない。日々の会話を大切にする。様子がおかしいと思ったら一声かける。最終的な責任は上司の判断として責任を持つ。怒るときは怒る。

★基本的に、「**自分のとった態度が、相手の態度**」です。上司でも部下でも、「相手が嫌な態度を取ってくるな」と感じたら、まずは自分の行動を変えないといけません。（と、NLP心理学のセミナーで教わりました。）



学生さんからのQ and 私からのA⑥

・貯金の目標設定の仕方

→職業や住まいによります。私は現在独身・実家暮らし。**全然貯金できないタイプ**なので、貯金は程々にして保険に入っています。しかし、個人のライフプランによるので、何とも言えません。

経験上、**「年間30万円くらい余分に使えるお金がある」**と、資格取得や旅行など、イレギュラーにやりたいことができた場合、**大体のこととは対応できると思います。**

(20万円だと、ちょっとぎりぎりかな…という印象。)

★「30万円は少ないんじゃない??」と感じるなら、ぜひ自分でそれ以上貯めてもらったらよろしいです。



学生さんからのQ and 私からのA⑦

- ・スキルアップや将来の役に立つために、一般的な資格でどのようなものがあると良いか教えてほしい

→職業によるので何とも言えません。将来就きたい仕事関連の資格をとってください、としか…。

★基本的なパソコンスキルの習得、特にExcelを使いこなせると職場で重宝されると思います！

★カラーコーディネートやチラシ作りのスキルは、市役所事業を実施する中でできると強みになると思います。（苦手な人が多いので）

★福祉系であれば**社会福祉士**があると病院や市役所系でも需要があります。

★**学歴問わず「司法書士」は取得できる**ので、頑張れる人はぜひ。（私は挫折しました。）

何事も、必要と思えば取得のために努力する／興味のある研修やセミナーには積極的に参加する などの姿勢があることの方が役に立つと思います。

学生さんからのQ and 私からのA⑧

- ・企業が求めている人材について教えてほしい
どのような企業に入ろうとしているかによりますが、

- ①チームで動くことができる
- ②初対面の人とうまくコミュニケーションが取れる
- ③分野を限定せず、学ぶ姿勢や視野をもっている
- ④メンタルが安定している



①～④を満たす人は、基本的な印象がとても良い（一緒に働いてもうまくやっていけそうだなと思える）と感じられます。

学生さんからのQ and 私からのA⑧

①チームで動くことができる

…当然ながら、会社には「既に働いている人たち」がいて、その中のルールで仕事をしています。そこにうまくなじめない人物は、いくら頭が良くても会社にとって採用したい人物にはならない可能性が高いです。

<面接等でのPRの仕方>

「中学から大学まで体育会系部活に所属していました」「アルバイトで社員のサポートをしていました」 など

→ 上下関係を理解している、組織の中で役割を持って動くことができる
ということが分かる。

学生さんからのQ and 私からのA⑧

②初対面の人とうまくコミュニケーションが取れる

…多くの仕事は、身内だけで完結することはほぼありません。敬語・丁寧語がきちんと使えることや、相手に不快感を与えない態度や身だしなみを理解しているということが大事です。

<面接等でのPRの仕方>

「接客業での経験があります」「販売業の経験があります」「学祭運営委員をしており、渉外担当でした」など

→基本的な接客態度をクリアしていることが分かる。

※「初対面の人とでも、すぐに仲良くなれます!」「誰とでもすぐに意気投合できます!」と表現すると、「なれなれしいだけでは…」「アナタはそう思ってるかもしれないけど、相手はそう思ってないかもね…」という気持ちに（私は）なるので、直接的な言い方は避けた方が良くないと個人的には思います。

学生さんからのQ and 私からのA⑧

③分野を限定せず、学ぶ姿勢や視野をもっている

…どの分野も日進月歩です。常に情報を更新するとともに、関係ないと思えることを幅広く学ぶことで、専門分野についても新しい発見があったり周囲へ伝える力が鍛えられたりします。前向きな姿勢は現在働いている職員にも好影響を与えることが期待されます。

<面接等でのPRの仕方>

「卒論作成にあたり、FWを積極的に行っています」「専門外のセミナーにも参加し、視野を広げるように心がけています」 など



学生さんからのQ and 私からのA⑧

④メンタルが安定している

…気分によって左右される人よりも、基本的な心身のバランスを自分で取れる人の方が、社会人として強いと思います。イレギュラーなことに對してポジティブに對應できる、ということも大事です。

<面接等でのPRの仕方>

「プライベートでは登山が趣味です」「疲れたと感じたときは、図書館で本をたくさん借りて一気に読んでストレス発散しています」「歴史好きの趣味が高じて、観光ボランティア活動をしています」「定期的に運動し健康を維持しています」「学祭運営で急な対応に迫られましたが、仲間と団結する機会にもなり、今となっては貴重な経験でした」 など)

学生さんからのQ and 私からのA⑨

「ベンチャー系の企業であれば、とがったアイデアを出せる、前衛的な人を求めるのでは？」と思うかもしれません。

確かに、代表者（会社を立ち上げた人）となる人はそのような素質が必要かもしれません。しかし、その部下として働く場合は、とがったアイデアをうまく周囲に伝え、円滑に事業として成立させられる人材の方が必要となるでしょう。（多分…）

また、新しく立ち上げた会社だと、社員数が多くないため、一人あたりに求められるスキルが多くなります。よって、「不器用だけどするどい着眼点がある人」より、「器用で幅広い視点を持つ」人の方が採用される率が高いと思います。

→人口減少の中、この傾向は強まっていると思います。

様々なことを述べさせていただきましたが、振り返ると私は「**したくないことを避けてみる**」人生だったと思います。

その結果、割と幸せに暮らしています。

現在就職活動で悩んでいたたり、「やりたいことが見つからない」と焦っている人がいたら、「これくらい緩くても何とかなるんだな」と、少しでも気持ちが楽になってもらえたら幸いです。

